

2018Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ B&G 別府海洋クラブ 学年 中学2年生 氏名 幸野翔太		
大会名	2018アジア&オセアニア選手権		
開催地	ミャンマー		
大会期間	2018 11/10~11/17		
セールNo	JPN 3325	最終順位	ゴールド 19 位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温は、日本の夏と同じような感じで過ごしやすかった。 陸では半パンにチームTシャツで、海上では、半パンにラッシュガード しかし、飛行機の機内・空港・バスの中はクーラーが効きすぎていてジャンパー着用
海面(湖面)の特徴や風の傾向	海面は予想していたほどの風・波はなかった。 陸は風が吹いていても、海面は風がない。
セッティングで注意したこと	チャーター艇の艀装を、使い慣れたブロックや、シートに交換して、自分が乗っている艇の艀装に近づけれるようにした。
セーリングで注意したこと	フレッシュウィンドーで走り、ボートスピードを維持して前を走る事を意識した。
海上で練習したこと	出艇から、海面の色や、波の波長などを体で感じながら、チャーター艇になれるようにタック・ジャイブ・バランスなどをかくにんした。

実際のスベリはどうでしたか？	ボートスピードで、タイの選手にどうしても走り負けた。
スタートは、どうでしたか？	積極的に勝負したが、1 レース目ブラックに引っかかりましたが、ビビらず 2 レース目からも攻めました。
コース戦略はどうでしたか？	ゴミゴミした所を走らずフレッシュな風を入れて走れば上位をは走る事ができました。
自分より上位の選手との違いは？	タックの正確さ・ボートコントロール
国内の練習で役立ったこと	チームワーク・コース練習
国内の練習で足りなかったこと	スタート練習
印象に残った外国選手は？	タイチーム全員
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	精神面
今後の課題と目標は？	1つ1つの動作を丁寧にする。
JODA への要望	合宿を増やしてほしい。
その他	

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会